

個別に登録している外字も継続して利用する方法

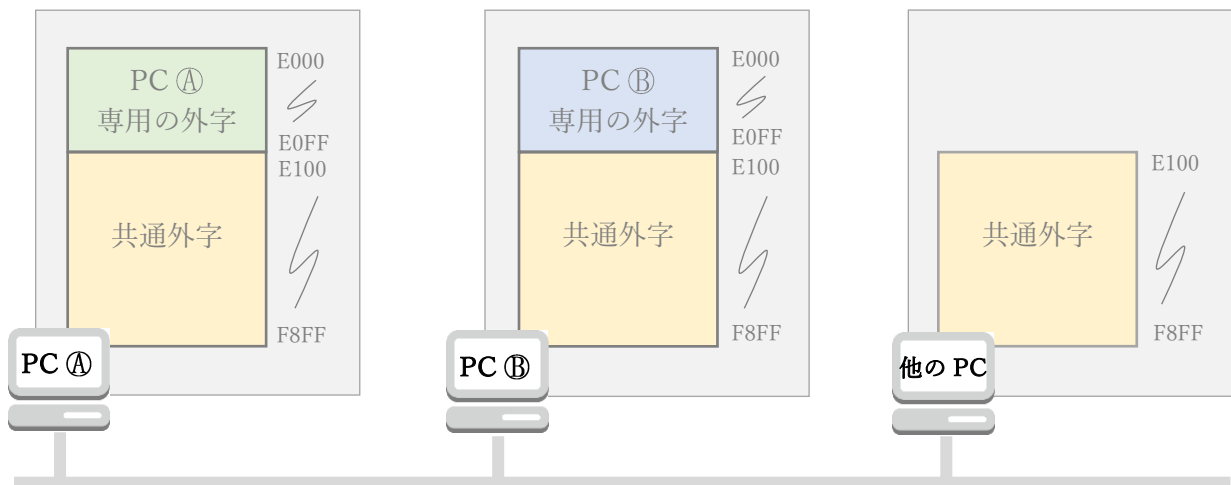
数台の PC に個別に登録済みの外字があるが、別々に登録しているため 1 つの外字に統合できない。
個別に登録済みの外字を継続利用可能とした上で、新たに登録する外字を共有する方法を紹介します。

2 台の PC に個別に外字を登録している例



(XXXX) は登録している外字コード

共通外字と㉑㉒専用の外字を利用する方法



- PC ㉑と㉒ 専用の外字コード範囲を E000～E0FF（先頭から 256 文字を予約）に設定した例になります。
- 共通外字は「マネージャ」（外字エディタ）で登録し、全ての PC で利用できます。
外字コード（E100）以降に 6144 文字まで登録できます。
- PC ㉑と㉒では共通外字に加え、専用の外字㉑㉒も利用できます。
PC ㉑と㉒ 専用の外字は「グループ外字エディタ」で追加登録することもできます。

必要なソフトウェア（PC 台数 10 台の例）

製品名	数量	備考
配信サーバ	1	
みんなの外字 10 クライアント (*1)	1	クライアント PC 10 台用
追加マネージャ	1	クライアント PC のいずれか 1 台で共通外字を登録する場合
グループ外字オプション	2	専用の外字ⒶⒷを利用する PC 用

(*1)配信サーバと異なるサブネットの場合、クライアント用のソフトは「リモートクライアント」数量 10 になります。

通常の製品構成に、専用の外字を利用する PC に「グループ外字オプション」を追加するだけです。

ご不明な点が御座いましたら、お問い合わせ下さい。